

2019年度 総合体育大会 バドミントン競技 実施要項

1	大会名	2019年度 長野県高等学校総合体育大会バドミントン競技大会 高松宮記念杯第70回全国高等学校バドミントン選手権大会長野県予選会	
2	主 催	長野県高等学校体育連盟 長野県教育委員会	
3	共 催	(公財)長野県体育協会 長野県バドミントン協会	
4	後 援	松本市教育委員会 信濃毎日新聞社	
5	主 管	長野県高等学校体育連盟バドミントン専門部	
6	期 日	2019年5月31日(金)・6月1日(土)・6月3日(月)	
7	会 場	松本平広域公園体育館(信州スカイパーク体育館) (松本市)	
8	日 程	開会式 5月31日(金) 9時30分～ 競 技 5月31日(金)・6月1日(土)・6月3日(月) 1日目 学校対抗ベスト4まで 2日目 学校対抗・個人対抗ダブルス 3日目 個人対抗シングルス 閉会式 6月3日(月) 16時00分～予定	
9	参加資格 (県総体参加資格に準ずる)	競技団体規程等による資格 専門部の特例	当該年度(公財)日本バドミントン協会登録者 ①チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。 ②生徒減による複数校の合同チームによる大会参加は認めない。
10	参加制限	(1)学校対抗は男女とも各地区上位6チームが出場できる。 (2)個人対抗は男女とも各地区ダブルス上位4組、シングルス上位8名が出場できる。 (3)学校対抗の編成は、監督・コーチ・マネージャー・選手5～7名とする。監督会議でメンバー変更は可とするが、追加はできない。 (4)コーチは指導者とする。 (5)マネージャーは該当校の職員または生徒とする。	
11	参加料	1,000円	
12	競技規則	(1)(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程・公認審判員規程。 (2)シャトルは第1種検定合格水鳥とする。主催者準備。(スピード1) (3)敗者審判制で行う。	
13	競技方法	(1)学校対抗 ①2複3単とし、複1・複2・単1・単2・単3の順で行う。 ②選手の出場は1対抗戦につき複と単2・単3を兼ねることができる。 (2)個人対抗 単・複を実施する。 (3)全種目トーナメント方式とする。	
14	表 彰	全種目上位3位までに賞状を授与する。	
15	上位大会への出場権	正式大会名 北信越高等学校体育大会バドミントン競技大会(新潟県長岡市) 学校対抗のみ男女各上位4チーム	正式大会名 全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会(熊本県八代市ほか) 学校対抗 男女各1チーム、個人対抗 ダブルス男女各2組、シングルス男女各2名
16	そ の 他	(1)競技の服装について ①白一色の着衣を使用する場合は、上衣は襟付き半袖、下衣はショートパンツとする。女子はショーツスカートも可とする。 ②着衣および使用シューズは(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。 ③上衣の背面中央に必ず学校名及び都道府県名(上段-学校名をやや大きく、下段-長野)を日本語で明記し、文字の色は上衣に対して鮮明に映えるものとする。 ④ゼッケンを使用する場合は白の布地で縦15cm×横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒または濃紺色とする。 (2)県大会申し込みは、地区大会終了後会場で各地区専門委員長に申し込むこと。 (3)個人対抗に参加の場合は、敗者審判ができる人数(4名程度)で参加してください。	
17	問合せ先	(県専門委員長)藤澤直方(須坂創成高校) 026-245-0103	